

事業所名

すわっこホーム

支援プログラム

作成日

2024年

7月

1日

法人（事業所）理念	小規模多機能型の障害児・者の通所施設です。障害を持っている児・者の方が、地域で生活できるように、成長の時期・生活スタイルに合わせた支援を行っていきます。							
支援方針	専門職員（PT・OT・児童指導員）による評価（アセスメント）を行い、個々に必要とされる支援を検討・実施していきます。利用者様の持っている力を引き出し、「笑顔」でいられる・「生きる力」を培う・「自立」へと結び付けていきたいと思ひます。また大人になっても地域で生活していられるように、基本的な生活能力の向上を促していきます。							
営業時間	平日	9時	30分から	17時	分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	肢体不自由の児・者の方は、日常生活の能力を評価し、必要とされる手足・体幹・感覚の発達を促して、QOLを改善していきます。発達障害のある児童の方は、気持ちを落ち着かせる手助け・日常生活の基本的な決まり事の学習、理解を促します。						
	運動・感覚	肢体不自由がある利用者様には、手足の運動・体幹の支持性を促していき、自分でできる運動や日常生活での動作を少しずつ獲得していきます。発達障害のある利用者様に対しては、運動のぎこちなさ・不器用さの改善を促していきます。身体を動かす事の楽しさを学習していきます。						
	認知・行動	自分が衝動的に行う行動や大きな声を出す事で、周囲に与える影響に気づけるように支援し、気持ちを落ち着ける方法を一緒に考えていきます。肢体不自由の方は、自分から「助けて」をお願いできるように支援していきます。						
	言語 コミュニケーション	自分の気持ちを伝える事、「困った」・「助けて」・「嫌だ」・「ありがとう」を言葉や表情で伝えられるように支援します。						
	人間関係 社会性	小集団の中で、決まりのある生活・友達関係・社会的な常識を学習していきます。						
家族支援	自宅や学校での過ごし方、友達関係について、適宜相談対応していきます。				移行支援	地域の保育園・小学校への入園入学に向けて、必要な情報提供・支援を行います。		
地域支援・地域連携	地元の高校生の職場訪問や、地域の企業へお願いして、工場見学をしています。				職員の質の向上	圏域の障がい者支援センターの研修会へ参加したり、喀痰吸引研修へ参加して、資質の向上を行っています。		
主な行事等	3月・5月・7月の節句で、飾りつけを行っています。長期休暇中は、多くの企画を実施し、豊かな経験を育むようにしています。							